



# たわらもとウォッチング

まちのできごとを紹介します



## 太安万侶の偉業を記念して

やすまるさんといっしょに

七夕の夕べ



7月7日多神社で、太安萬侶祭奉納行事「やすまるさんといっしょに七夕の夕べ」が行われました。

これは、古事記編纂に携わった太安万侶の偉業を偲び行われたもので、田原本町古事記1300年紀事業実行委員会協賛による芸能奉納が演じられました。

境内には、地元の子どもの願いが込められた短冊を結んだ笹が飾られ、宮司によって清められました。

芸能奉納は、町内団体「晟琳会」に



▼晟琳会による尺八と琴の演奏



▲風流舞「奏楽」による舞



▼幻想的な光に包まれる境内



▲子どもたちの願いが込められた七夕飾り



▲たわらもと吹奏楽団の演奏

## 一日も早い復興を願う たわらもと吹奏楽団第8回弥生の里コンサート



6月17日、弥生の里ホールで「田原本吹奏楽団第8回弥生の里コンサート」が開催されました。一日も早い復興を願い、昨年引き続き「音楽でつなごう」をスローガンに、東日本大震災復興支援のチャリティーを兼ねて行われました。交響曲からポップスまで、幅広いジャンルの曲が演奏され、会場全体が一つになり、盛り上がりました。募金活動では、6万1179円のお金が集まり、日本赤十字社奈良県支部へ義援金として寄付されました。



▲ふるさと図書コーナーで本を探す

## 最古の歴史書「古事記」に触れよう ふるさと図書コーナーが開設



6月9日、図書館にふるさと図書コーナーが開設されました。これは、皆さんからいただいた、田原本町ふるさと応援寄附（子どもの健全育成に関する事業）の活用の一環として作られたものです。

同コーナーには、古事記に関連した本が集められています。子どもにも親しみやすい本や絵本、学習漫画を中心としているため、幅広い年代の人がさまざまな形で最古の歴史書に触れられるものとなっています。



▲海外へ行くことへの期待や不安を片倉教育長と話す生徒たち

日韓両国の親善と友好をより一層深め両国のスポーツの振興を図るため、(公財)日本体育協会が主催する「第16回日韓青少年スポーツ交流事業」。6月11日、同事業のバレーボールの種目で選ばれた町内の中学生4選手が片倉教育長を表敬訪問しました。

片倉教育長からエールを贈られた生徒たちは、「頑張つてきます」と気持ちを伝えました。4選手は、8月16日～22日の7日間、韓国でバレーボールを始め、さまざまな交流を行います。

選抜された4選手を紹介します



いわねまゆ 岩根真由さん

田原本中3年

ポジションは？

センターです。



みなみでゆり 南出有理さん

田原本中3年

ポジションは？

レフトです。



よしだかな 吉田華奈さん

田原本中3年

ポジションは？

セッターです。



みやかわみさき 宮川美咲さん

北中3年

ポジションは？

レフトです。

コメントを一言！

選んでいただいたことに感謝し、精一杯プレーして大好きなバレーボールを楽しんでいます。

コメントを一言！

奈良県代表、田原本中3年生として悔いのないようプレーします。

コメントを一言！

選抜されてとてもうれしいです。選抜されなかった人たちのためにも一生懸命頑張ります。

コメントを一言！

奈良県代表に選ばれたことを大変誇りに思っています。韓国では活躍できるように頑張ります。



▲お母さんと一緒に笹飾りを作る

7月3日、町社会福祉協議会大ホールで町社会福祉協議会が主催する幼児教室「七夕まつり」が行われ、親子29組が参加しました。

参加した親子たちは、民生児童委員女性部員から七夕にまつわる話を聞いた後、親子で色紙を切って飾りを作ったり短冊に願い事を書き込んだりしました。最後に笹に飾り付けをして短冊を結び付け、笹飾りを完成させました。子どもたちは笹飾りを天に大きくかざして自慢げに笑顔を見せていました。



▲実際にあった犯罪の手口を熱心に聞く

▲手作りの防災ずきんに大勢の人が集まる

7月3日、町地域婦人連絡協議会が、同会員向けに田原本警察署員を講師に招き町民ホールで「防犯・防災教室」を行いました。これは、実際にあった犯罪や交通事故などの話を聞き、自らの身を守るとともに家族や知人へ伝えることを目的に行われました。

参加者は、詐欺の巧妙な手口や町内で起きた交通事故の特徴と対策を学びました。教室終了後は会場に展示された手作りの防災ずきんを見学し、犯罪や災害に対する知識を深めました。